

2017年度 施設関係者評価項目 実施日2018年1月17日

評価

評価項目

評価項目		評価				
		5	4	3	2	1
1	設置者の建学の精神に基づき園が運営されているか		4			
2	園の状況を踏まえた教育・保育目標が設定されている		4			
3	園の教育課程の編成・実施の考え方について、教職員間の共通理解しているか			3		
4	幼保連携型認定こども園・保育要領について個々の教職員が理解しているか			3		
5	指導計画の立案と実施が適切になされているか			3		
6	幼保連携型認定こども園・保育要領に沿った乳幼児の発達に即した指導がなされているか		4			
7	乳幼児の病気やけが等の情報提供が行われているか		4			
8	日常の健康観察や疾病予防のための取組、健康診断が実施されえているか			3		
9	避難訓練等を通して、教職員・園児の安全対応能力の向上を図るための取り組みがなされているか		4			
10	特別な支援が必要な乳幼児のため施設や学校利用者のとの交流が図られているか	5				
11	園と医療・福祉などの関係機関との連携がなされているか		4			
12	職員会議、ケース会議が定期定期に行われているか			3		
13	園内研修が定期的に行われているか			3		
14	園外研修の参加しているか		4			
15	自己研鑽による職員の資質向上が行われているか			3		
16	自己評価が行われているか			3		
17	園に関する様々な情報提供(園便り・参観日等)が行われているか	5				
18	施設運営への保護者、地域住民の参画及び協力が行われているか	5				
19	子育て支援(延長保育・一時預かり・育児相談等)が行われているか	5				
20	遊具・玩具・絵本等が整備されているか			3		
評価について		5	十分に達成されている			
		4	達成されえている			
		3	どちらでもない			
		2	取り組まれているが成果が十分でない			
		1	取り組みが不十分			

## <全体評価>

大きく指摘すべき事項はなく、おおむね良好な運営がされ、妥当と認められる。

また、月に1度、運営委員会を開催し、幼稚園の状況等を園長・副園長・主幹保育教諭の3名を交え話し合いを行っているので、問題提起・解決等はスムーズに行えていると感じる。

ただ、職員数が増えたこともあり、職員会議の持ち方の検討、職員間の連携・共通理解等も深め、よりよい保育・教育を提供して頂きたい。

園児1人1人に対する、細やかな対応等も、改めて目にし、キリスト教保育の大切さを目の当たりにした機会ともなった。

来年度は、さらに新しい教職員が2名加わることもあるので、職員指導をさらに充実させ、また個々の自己評価さらに深め、自己を見つめる目を養い、日々の反省を活かし、次への活力となりそれが、園児へ保護者へと伝わる保育展開を望む。

また、経営においても、今年度より税理士が入ったことも有りより、明確になっている。運営費等においても適正に運営され得ていると感じる。

### 施設関係者評価委員

飯田ルーテル教会 運営委員長 熊谷 功  
飯田ルーテル教会 運営委員 佐々木 秀子  
飯田ルーテル教会 運営委員 古田 法子  
飯田ルーテル教会 運営委員 大平 美和子



2018年1月17日(水)

### 宗教法人 日本福音ルーテル教会

幼保連携型 認定こども園 飯田ルーテル幼稚園 園長 渡邊 賢次

